

～いま、山形県が力を入れて取り組んでいること～

多様な人材の育成・確保

学校の教育を充実させるとともに、県民誰もが何歳になっても学べる機会を増やしていきます。また、多くの若者や国内・海外の人たちから山形に住み続けてもらえるよう環境づくりに取り組みます。



ICTを活用した授業風景



学びの拠点となる県立図書館



東京での移住相談会

農林水産業の振興

新たに農業を始める人たちの支援や、農地の整備などに取り組み、山形県のお米「つや姫」「雪若丸」、さくらんぼをはじめとした多彩な農林水産物の生産、加工、流通・販売に力を入れていきます。



「つや姫」「雪若丸」パッケージ(袋)



さくらんぼ新品種「やまがた紅王」



農林業の人材を育てる東北農林専門職大

産業や観光の振興

世界が注目する最先端技術を活かしたもののづくりをはじめ、あらゆる産業分野の競争力を高めていきます。また、多くの人に山形に来ていただけるよう、食べ物や文化、自然など、山形県の魅力を広く発信します。



最先端技術による開発素材を使用した製品



↑やまぎん県民ホール



国宝 羽黒山五重塔

安全・安心な社会の構築

地震や洪水などの防災対策や、「健康長寿日本一」の実現、結婚・子育てへの支援など、山形県に住む誰もが安全・安心に暮らすことができ、活躍できる社会づくりを進めます。



消防防災ヘリ「もがみ」



減塩・ベジアップ



子育てなら山形県愛称「めぐりん」

県土基盤の整備・活用

様々な分野でデジタル技術の活用を進めるとともに、国内や海外との交流が広がるよう、道路や鉄道、空港、酒田港などの交通ネットワークの整備に取り組みます。また、山形県の豊かな自然を守り、水や風など自然の力をエネルギーとして活用していきます。



国道47号新庄古口道路



森づくり活動



風力発電

やまがた県情報

面積・人口

- 面積（国土地理院）
9,323.15km²
- 人口（令和7年3月1日現在）
総数 1,004,507人
男性 487,624人
女性 516,883人
外国人 10,312人
（令和6年12月末日現在登録者数）
- 世帯数（令和7年3月1日現在）
400,853世帯

地形・特徴

- 自然公園
国立・磐梯朝日
国立・鳥海・蔵王・栗駒
- 県内で最も高い山
鳥海山 2,236m
- 県内で最も長い川
最上川 229km
- 温泉地 225カ所
県内全35市町村

学校数

（令和6年5月1日現在/分校・休校を含む）

- 小学校 222校
- 中学校 95校
- 義務教育学校 3校
- 高等学校 60校
（通信制含む）
- 特別支援学校 19校
- 高等専門学校 1校
- 短期大学 3校
- 大学 8校

（学校基本調査による）

山形県の日本一

- 温泉がある市町村率 100%
県内全35市町村 225カ所
- 滝の数（落差5m以上）
230カ所
- ブナ天然林面積
全国の16.3%（150,667ha）
- 即身仙保有数
8体（全国に10数体）

- 東根の大ケヤキ（東根市本丸）
幹周り（12.6m）、
推定樹齢（1,500年以上）ともに
ケヤキ日本一（国特別天然記念物）
- 「元木の石鳥居」（山形市鳥居ヶ丘）、
「八幡神社の石鳥居」（山形市蔵王成沢）
ともに日本最古の部類の石鳥居
（造立推定平安時代、国指定重要文化財）

- 日本最長の石段
（江戸時代以前建立のうち）
羽黒山の石段 2,446段（日本遺産）
- さくらんぼ収穫量（令和6年産）
全国の74.7%（8,590t）
- 西洋なし収穫量（令和5年産）
全国の67.0%（13,200t）
- ワラビ生産量（令和5年産）
全国の28.9%（120t）